



2024年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社オークワ  
代表者名 代表取締役社長 大桑 弘嗣  
(コード8217 東証プライム)  
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長  
兼IR室長 東川 浩三  
TEL 073-425-2481

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年4月2日に公表しました2025年2月期第2四半期（中間期）及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）業績予想数値の修正（2024年2月21日～2024年8月20日）

##### （1）連結業績予想

（金額単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益 円 銭
前回発表予想（A）	126,500	1,050	1,100	500	11.39
今回修正予想（B）	122,550	245	310	85	1.96
増減額（B－A）	△3,950	△805	△790	△415	
増減率（％）	△3.1	△76.7	△71.8	△83.0	
（ご参考）前期実績 （2024年2月期第2四半期）	121,520	706	819	399	9.10

##### （2）単体業績予想

（金額単位：百万円）

	営業収益	経常利益	中間 純利益	1株当たり 中間純利益 円 銭
前回発表予想（A）	126,000	1,100	500	11.39
今回修正予想（B）	121,800	260	60	1.38
増減額（B－A）	△4,200	△840	△440	
増減率（％）	△3.3	△76.4	△88.0	
（ご参考）前期実績 （2024年2月期第2四半期）	120,801	711	335	7.65

2. 2025年2月期業績予想数値の修正（2024年2月21日～2025年2月20日）

(1) 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	259,000	3,500	3,550	1,200	27.34
今回修正予想 (B)	254,000	2,450	2,500	550	12.69
増減額 (B - A)	△5,000	△1,050	△1,050	△650	
増減率 (%)	△1.9	△30.0	△29.6	△54.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	247,378	2,888	3,098	1,000	22.79

(2) 単体業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	258,000	3,500	1,200	27.34
今回修正予想 (B)	252,600	2,400	550	12.69
増減額 (B - A)	△5,400	△1,100	△650	
増減率 (%)	△2.1	△31.4	△54.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	245,933	2,990	991	22.60

3. 修正の理由

連結及び単体の業績予想修正の要因については、主にスーパーマーケット事業によるものであります。  
(第2四半期(中間期))

第2四半期(中間期)において、当社は2024年3月26日に公表しました2027年2月期を最終年度とする新たな中期経営計画に基づき、「業態の再構築」、「生産性の向上」、「オークワブランドの商品開発拡大」、「マーケティング戦略の構築」、「業務革新によるコスト削減の具現化」、「人的資本価値の最大化」、「サステナビリティ経営の深耕」等への取り組みを進めています。

営業収益については、消費の二極化への対応をするべく、「業態の再構築」の一環として来店客数の増加を柱とした収益の拡大に取り組みましたが、施策の浸透に時間を要したため、客数・買上点数が伸び悩み、既存店売上高は当初計画から約3.5%下回りました。さらに、生鮮部門を中心に原材料価格の高騰や為替相場の影響により、仕入れ価格が不安定な状況下で価格政策を推し進めたことにより、荒利益率も計画より0.2%低下し、営業収益、各利益ともに期初の予想を下回る結果となりました。

販売管理費については、計画どおり進捗しましたが、売上高の不振を要因に、業績は前回発表予想を下回る見込みです。

(通期)

2025年2月期の業績におきまして、下半期の売上高は、施策の効果が現れ上半期より改善すると予想するものの、引き続き厳しい状況が続くと想定されるため、既存店売上高は当初計画より1%引き下げて計画をしております。

一方、販売管理費については、人件費、エネルギー価格等の上昇が継続すると見込まれますが、当初計画に織り込み済みであり、据え置いております。

以上のことから、通期の業績予想につきましても連結、単体とも予想を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上